議員と語ろう会　実施報告書

日　時	令和８年１０月２２日（木）19：00～20：30
会　場	あわら市商工会議所
団体名（参加人数）	あわら市商工会女性部　(16 名)
参加議員	堀田（リーダー)、卯目、南、関山

【意見交換の内容・所感など】

Q1　夫が消防隊活動に従事している。消防団もそうだが行政のバックアップが少ないのでは？と感じてる。

具体的にはユニフォームの貸出しの返却時のクリーニング代程度は行政からの支援があってもよいのでは？と思うがいかがでしょうか？　（現在は実費を防犯隊が負担している）

A1　市は嶺北消防に寄付金を出しているが、消防団への直接の行政支援はない。

防犯隊は消防団とは全く別物で、市が委嘱し、活動への手当を市が支出する。業務は青パト巡視、警ら活動、海岸巡視、行方不明者の捜索、クリーニング代の支給は危機管理課に要望している。

Q2　最近のあわら市の広報及びチラシが、結構充実して来たように思いますが、あわら温泉でのイベントへ参加しようと思っていても何処に駐車すれば良いのかわからない時があります。もう少し温泉客以外でも地元の人々も参加しやすい情報も載せていただけると有難いです。

A2　あわら広報誌等で情報発信できるように政策広報課に要望していく。

Q3　災害の避難場所の件（最近災害が多いので）あわら市は遅れているとの事で、避難所になっている施設や学校等の冷暖房の整備等はどこまで進んでいるのか。

避難場所が開校になった新郷小学校・波松小学校・吉崎小学校では避難場所としての整備はされているのか？避難所の役目は果たされているか？

A3　質問にある小学校はすべて避難所に指定されている。冷暖房未設置の避難所は、市内すべての小学校体育館、農業者トレーニングセンター、武道館である。その空調設備設置に関しては、初期費用と維持管理費の負担が大きいため、国の支援制度や財政状況、優先順位を踏まえ、できる限り早期の着工に向けて準備すると市長が答弁している。

Q4　あわら市宮王から温泉街入口迄の道路の夜街灯がない為真暗です。芦原温泉歓迎の看板の立っている道です。街灯をつけてもらえるようにしてほしい。

A4　街灯は区が設置・維持管理する。他の区では、市へ助成金を申請し、助成を受けて設置している。

Q5　今や AI の登場で DX から AX に変化しています。またあわら市の人口の 1/3 が高齢化（60 歳以上？）なので生活に直結するサービスを DX 化することには疑問を感じていました。
（IT・Web 業界が長いので）せめて DX 化する前に UX での定量、定性調査、ユーザーテストを行って税金がムダにならないようにして欲しいと願っています。
デジタルにはセキュリティ対策も必要になるので、そのあたりにもどう考えて進めるのか気がかりです。

A5　デジタル化は行政の効率化だけでなく、市民の幸せにつながることが大切である。高齢者など操作が苦手な人にも配慮し、市民のニーズや使いやすさを検証するとともに、窓口対応も大切にする。費用対効果、個人情報保護、セキュリティを確認する。議会も市民の声を踏まえ、誰一人取り残さず利便性向上につながるか検証し、必要な提言を行う。防災・減災では、市と区長が「自治会サポ」でつながり、災害時に地域の責任者である区長と状況を連絡しあえることが重要である。

Q6　災害時に避難所の鍵の開閉に対応できるのか。

A6　市の職員が対応できるようになっている。

Q7　デマンドの利用はアプリか LINE だけか、答弁電話も受け付けているか。

A7　電話でも利用可能。ただし、電話は事前登録が必要。アプリ・LINE は事前登録不要。

令和 8 年 11 月 4 日

あわら市議会議長　様

作成者　堀田、卯目、南、関山